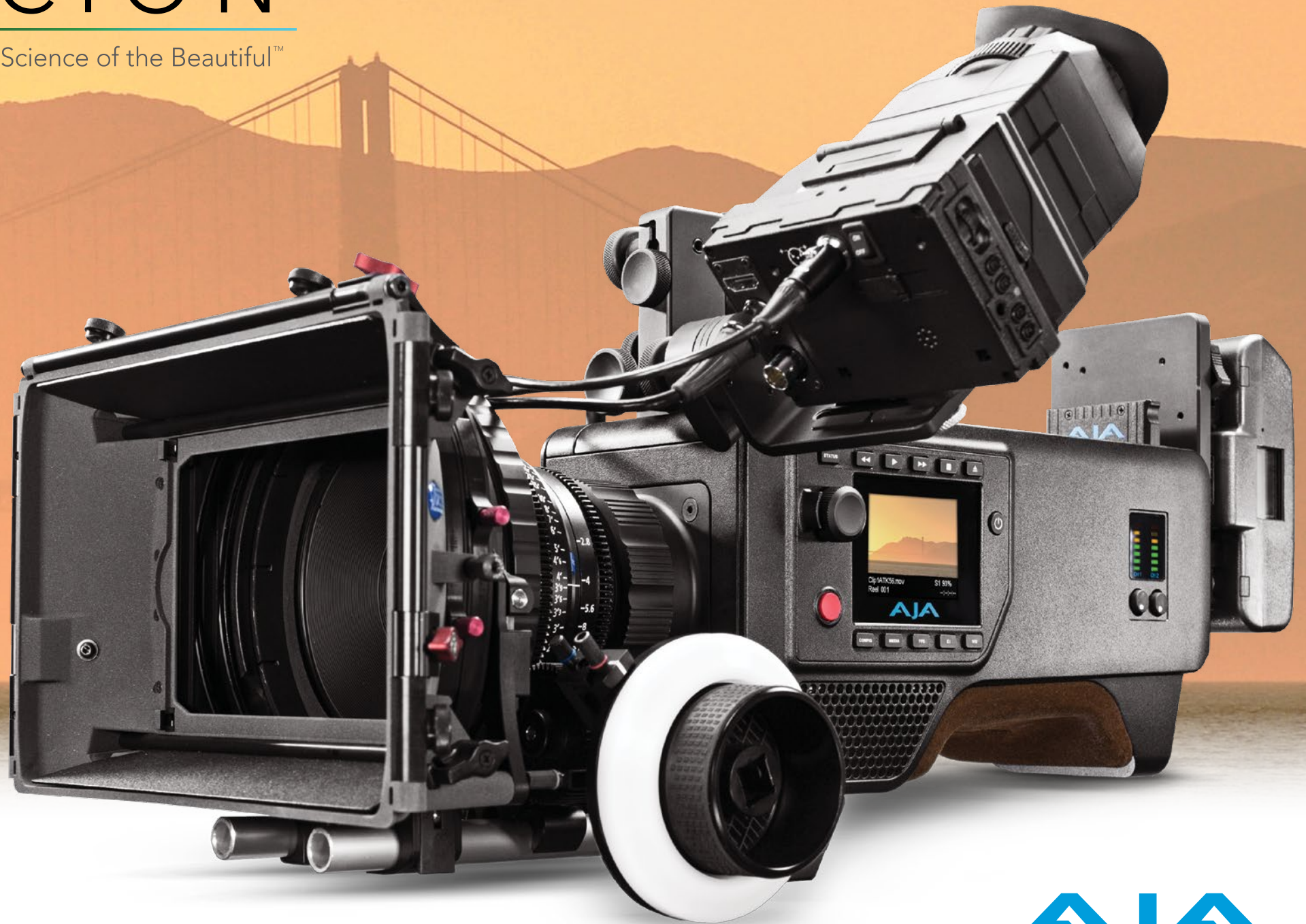


CION™

Science of the Beautiful™



Because it matters.®

AJA
VIDEO SYSTEMS®

4K 対応センサー

12 ストップの
ダイナミックレンジ

PRORES 4444 収録

軽量かつ人間工学に
基づいたデザイン

細部まで鮮明な
躍動感あふれる色彩





Science of the Beautiful™

CION ～AJAの歴史とDNAを詰め込んだ至極の逸品

美しさを形に –
Science of the beautiful

CION は、人間工学に基づいた軽量デザインの 4K/UltraHD および 2K/HD 対応プロダクションカメラです。CION で撮影した映像は「シネマ向け」と評されることもあり、技術的には最先端でありながらクラシックな表現が可能になっています。カメラ本体に用意されている豊富な設定項目により、美しく鮮明でクリエイティブな映像を撮影現場で実現でき、ポストプロダクションでも柔軟に編集を行うことができます。

撮影は、Apple ProRes 4444 (最大 4K 30fps) や ProRes 422 (最大 4K 60p) のフォーマットに対応し、AJA Rawデータ (最大 4K 120fps) の出力も可能です。

59.94p での撮影時には、カメラ本体で映画に適した 23.98fps に直接変換することにより、スローモーション効果を適用してその場で再生することもできます。

直感的なカメラ操作に加え、LAN リモートコントロール機能により、あらゆる機能やライブビデオフィードバックをウェブブラウザ経由で操作することも可能になっています。

優れたデザインと機能性が融合した CION は、AJA が自信を持ってお届けするエンジニアリングポリシー「Science of the Beautiful」の機能美を誇ります。

機能の概要



センサー

CION は、電子グローバルシャッターと 12 ストップのダイナミックレンジを含む、4K APS-C サイズ CMOS センサーを搭載しています。センサーイメージ領域は Super 35mm 用に設計されたレンズでカバーされ、ローリングシャッターベースのセンサーに関連する短所が、グローバルシャッターによって改善されています。



記録フォーマット

CION は 4K (4096 x 2160)、UltraHD (3840 x 2160)、2K (2048x1080)、HD (1920 x 1080) のフォーマットで記録できます。2K と HD は、ハードウェアによってフル 4K センサーからスケールダウンされるフォーマットで、オーバーサンプリングされた美しい映像が実現すると同時に、あらゆる解像度でレンズの焦点距離を維持することができます。最高で 50/60fps のフレームレートに対応し (フル 4K: 4096x2160 解像度でも対応)、最大 4K 120fps の AJA Raw データを出力することも可能です。



Pak Media

実績ある AJA 製 SSD ベースの Pak ストレージを採用しており、直接カメラに挿入して使用できます。Pak256、Pak512、Pak 1000 では、ProRes 4444、ProRes 422 (HQ)、ProRes 422、ProRes 422 (LT)、ProRes 422 (Proxy) を収録できます。AJA Pak Dock (別売) を利用すると、Thunderbolt™ や USB 3.0 による高速接続で映像を転送することができます。



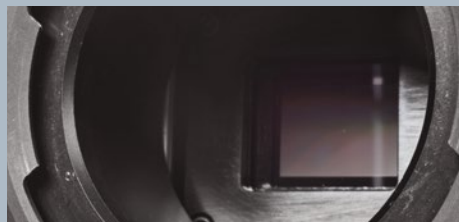
Pak-Adapt-CFast (PAC)

Pak-Adapt-CFast は、CFast メディアを CION で使用するためのアダプターです。CFast カードを挿入して緑の LED が点灯すると、メディアがマウントされてフォーマットが可能になります。その後は、CFast カードに直接収録することが可能になります。Pak-Adapt-CFast では、最高の結果を得るために認定されているメディアを使用する必要があります。



PL レンズマウント

映画用カメラや業務用カメラの業界標準であり、世界的に幅広く使用されている PL レンズマウントを採用しています。また、CION のレンズマウントは取り外し可能なため、サードパーティが販売している Canon® EF/FD、Nikon® F/G-Mount、Panavision®、ARRI® Bayonet などを使用でき、創造性と柔軟性が広がります。



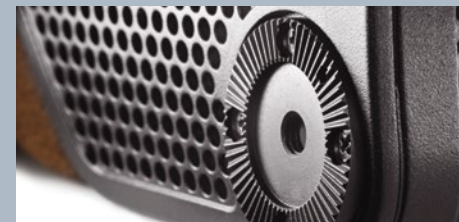
光学ローパスフィルターと 赤外線カットフィルター

OLPF (光学式ローパスフィルター) 搭載により、不要なモアレを軽減するだけでなく、細部まで鮮明な画像が実現します。赤外線カットフィルターによって不要な光波長をブロックすることにより、鮮やかな色表現が可能になります。



バックフォーカス調整

バックフォーカス調整機能が搭載されているため、レンズとセンサー間の距離を適切にキャリブレーションすることが可能です。また精密な調整を行うことにより、最高品質の鮮明画像が実現します。



シャーシ

CION の洗練されたシャーシは、軽量で非常に高い強度を誇るマグネシウムで形成されています。本体に組み込まれているスチール製のロゼットにより、ハンドグリップや拡張ハンドルなどの、業界標準アクセサリをカメラ本体に直接取り付けられます。アルミ製のチーズプレートがシャーシの上下両方に装備されているため、AJA やサードパーティメーカーのアクセサリを簡単に装着できます。

人間工学

快適な操作性と利便性

快適性、利便性、卓越した柔軟性を視野に入れて設計された CION は、あらゆる撮影環境で大活躍します。立体的にフィットする肩パッドが付いているため、肩に担いだ姿勢でも快適に撮影が行えます。また、上質なアルミニウムと木材で作られたトップハンドルには、LANC スタート/ストップボタンが統合されています。ハンドルベースには標準的な 15 mm ロッドが採用されており、サードパーティ製アクセサリを装着するための穴もあります。



インターフェースコントロール

UI コントロール

すべてのインターフェースコントロールは、カメラマン自身で簡単に操作できるようにカメラ側面に備え付けられています。シンプルなメニュー構造には煩わしいサブメニューもありません。頑丈な作りの選択ノブを回すと、変更内容がすぐに反映されるため、確認しながら設定を調整できます。

CION には、デバイスステータス (STATUS)、設定 (CONFIG)、メディア管理 (MEDIA)、フォーマットと 1 秒当たりのフレーム数 (FPS)、露光指数 (EI)、ホワイトバランス (WB) など、専用メニューボタンが採用されているため、カメラに関する重要な項目を直接設定することが可能です。また、再生、停止、早送り、巻き戻しなどの主要なトランスポート操作も簡単に行えます。CION は、ネット

ワークベースの強力なコントロール機能も搭載しているため、LAN を経由してウェブブラウザ上の UI でリモート設定やカメラ操作を行うことができます。このため、クレーン、ジブ、車載など、設置状況を問わず、ウェブブラウザから完全にコントロールできます。

LED VU メーターを搭載しているため、簡単に正確なオーディオモニタリングが可能です。入力レベルを調整するためのノブは各オーディオチャンネル用に用意されており、ヘッドフォンモニタリング出力用としてヘッドフォン音量調節ノブも搭載しています。

充実した接続機能

独自仕様を一切排除した柔軟性重視の設計

ミニ TRS ヘッドフォンジャックと
音量調整ノブ

2-pin 電源出力コネクタ

HDMI 出力

2-pin 入力
電源コネクタ

4-pin XLR
電源コネクタ

Thunderbolt™
コネクタ

LAN コネクタ



充実した接続機能

CION は業界標準のオーディオ/ビデオ接続に対応しており、オペレーターの邪魔にならない位置に接続ポートが配置されています。

3G-SDI と HDMI のモニター出力を搭載しているため、モニターとビューファインダーを簡単に追加することができます。2-pin 電源出力コネクタは、操作性を考慮して前面上部に配置されています。CION の高品質なスケーリング機能を活用することで、これらのモニタリング専用出力は、4K や Ultra HD での作業時も常に使用可能で、他社のカメラより多くの同時リアルタイムモニタリング出力が可能になります。





プロダクションの中核

細部にいたるまで操作性を配慮した設計により、CION の操作は、現場やスタジオを問わず制作作業を容易にします。1人で使用する場合は、セットアップや操作を直感的で簡単に行うことができますが、複雑な撮影環境において複数人で操作する場合でも、カメラマン、アシスタント、技術担当者が、競合することなく CION を

使用できます。このような場合は、カメラマンがフレーミング用に 1つのモニター出力を使い、アシスタントが別のモニター出力を使用してフォーカスを判断し、技術担当者がもう 1つのモニター出力とウェブ UI を使用してユニットを設定することができます。

ウェブブラウザからのリモートコントロール

シンプルなセットアップと簡単な設定

接続と設定



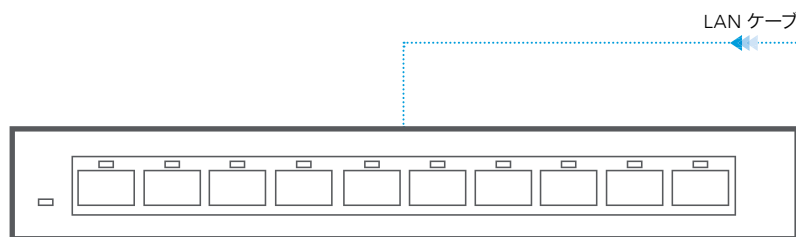
カメラ後部に装備されている LAN ポートは、現場やスタジオを問わず、柔軟なコントロールを可能にします。すべての機能はウェブブラウザを利用してリモート制御できるため、専用ソフトウェアも不要です。IP アドレスを CION に設定し市販の Ethernet ケーブルを接続するだけで、あらゆるプラットフォームのあらゆるノートパソコンに接続でき、ウェブブラウザを使用して直接 CION と通信することが可能になっています。また、リモート撮影やマルチカメラ撮影に便利なビデオフィード機能も用意

されており、Apple AirMac® などの標準的な Wi-Fi アクセスポイントを使用して簡単にマルチカメラをワイヤレス操作できます。

マルチカメラ連動制御

複数台の CION による撮影や管理は、Ethernet スイッチ、LAN ケーブル、ノート PC で構成されるシンプルな環境で簡単に実現します。ウェブ UI では、複数の CION カメラを個別にセットアップでき、各カメラに名前を付けることや、AJA 独自の連動機能を使用してウェブブラウザ内からまとめてカメラを制御することもできます。また、各 CION に装着されている Pak Media の容量をリアルタイムで監視することも可能です。

ファイルの名前は CION のメニューから簡単に設定できます。また、クリップのカスタム名を設定するオプションも用意されています。



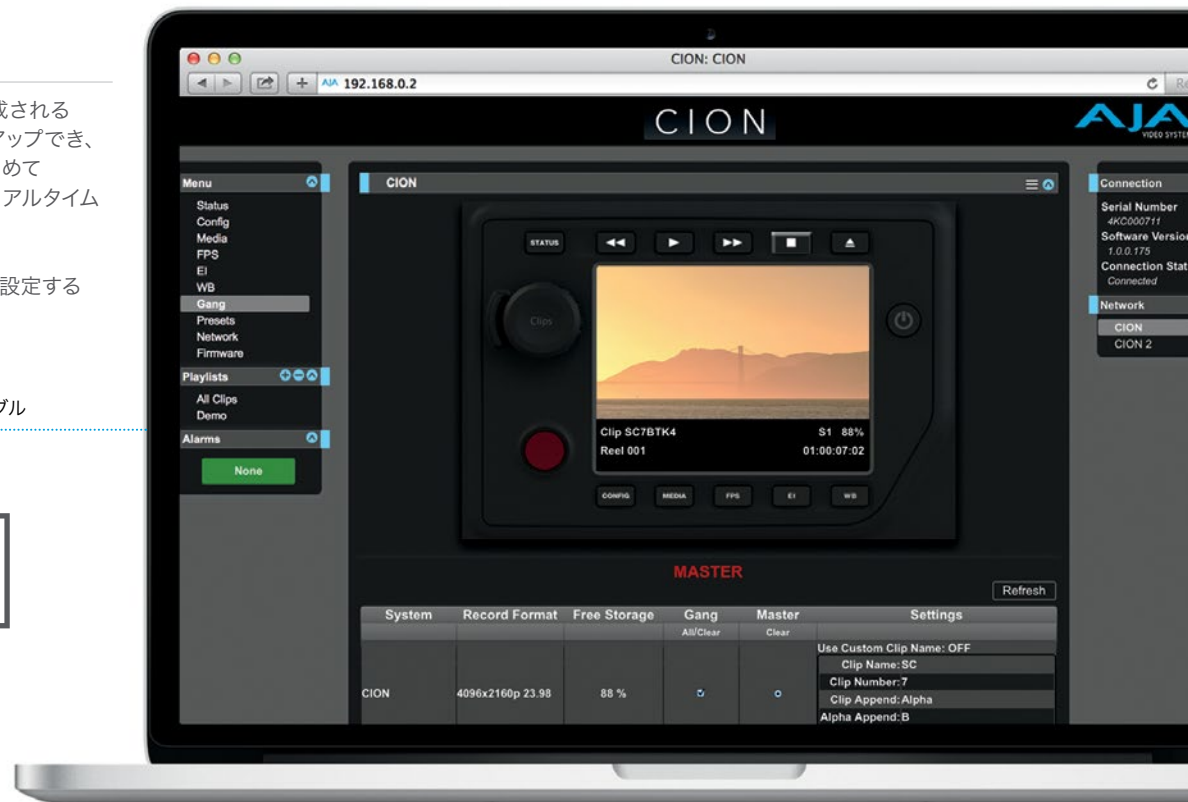
Ethernet スイッチ -
LAN ケーブルを使用して
複数カメラへの出力が可能

柔軟性の高いカメラコントロール

カメラの各種パラメーターはすべて、ブラウザのサイドバーで目的のセクションをクリックする、またはカメラのウィンドウ内でシンプルにボタン操作して、ニーズに合わせて調整できます。どちらの方法でも設定可能な項目は同じで、各セクションでは設定可能なオプションが明確に表示されているため、どの段階でもわかりやすい操作で設定できます。

プリセットを一元管理

設定した内容をプリセットとして保存することにより、任意に呼び出してその設定内容を簡単に適用することができます。保存したプリセットは、Ethernet スイッチ経由でリンクしている他の CION に適用することも可能です。プリセットは最大 20 バンク保存できるため、撮影の柔軟性が大きく広がり、時間を大幅に節約できます。



撮影現場でのバックアップとモニタリング



CION からの 3G-SDI 出力
(4K/2K, UltraHD/HD)

Ethernet から CION

CION には、4K/UltraHD と 2K/HD に対応したハードウェアベースの専用ダウンコンバーターをはじめとして、撮影現場で即戦力となる 4K/UltraHD や 2K/HD のモニタリングオプションが各種用意されています。CION の出力は同時に処理されるため、解像度に関係なく、あらゆるシチュエーションで最高の柔軟性を発揮します。4K や UltraHD を使用する際には、5 つの出力端子を常に利用できます。4 つの 3G-SDI 端子や HDMI を経由して 4K や UltraHD を出力し、同様に 2 つの 3G-SDI と 1 系統の HDMI を経由して 3 つの独立したダウンコンバート出力が行えます。HD または 2K を使用する場合は、全出力システムをそのまま利用できるため、最大 8 系統の出力が撮影現場で利用可能となります。また、カメラ内蔵のモニターでも撮影中の映像を確認することができます。

AJA Pak Dock と Pak Media は、フィールドでの使用に耐えられるよう信頼性の高い頑丈な形状に設計されています。また AJA Pak Media には、むき出しの SSD ドライブとは異なり、繰り返し挿入しても問題が発生しにくい耐久性のあるコネクタが採用されています。LAN コネクタを使用して CION に接続すれば、使用中の Pak に関する情報をリアルタイムで確認でき、Thunderbolt 対応 RAID ドライブを使用すれば、撮影しながら Pak Media を簡単にバックアップできます。また Pak Media は、XQD メディアと比べ、より低い GB 単価でより多くの容量を実現しています。

ProRes®のワークフロー



CIONでのProRes 4444と422のワークフローでは、管理が簡単なファイル形式とサイズで、高品質な映像を撮影することができます。Pak Dockでは、映像素材をローカルメディアストレージに高速転送でき、様々なNLEやフィニッシングツールにも、トランスコーディングなしに直接転送できます。ネイティブファイルレコーディングでは、プロダクションからポストプロダクションへの流れがよりスムーズになるため、プロセス全体を通じて映像の品質を最高の状態に保つことができます。

Raw のワークフロー

30fps AJA Raw

CIONは、カメラ後部の Thunderbolt™ コネクタを使用して最大 4K 30fps で AJA Raw を出力でき、AJA CamXchange と Thunderbolt を使用すれば高速 RAID とノート PC を接続できます。これは、多くのポストプロダクション作業を必要とする、複雑な同期映像素材を処理するスタジオ環境に最適です。



60fps AJA Raw

CION は、フル 4K の ProRes 4444 エンコーディングを 12 ビットで内部処理して Pak Media に記録しますが、パワフルな無料ソフトウェア AJA Control Room を使用して高速 RAID ストレージに接続することにより、AJA Raw をクラス最高レベルの他社製品用に出力することができます。AJA Io® 4K を使用し、SDI を経由して AJA Raw を最高 4K 60fps でキャプチャすることにより、ハイクオリティなポストプロダクション映像をキャプチャできるため、グレーディングやビジュアル FX に関する厳しい要件にも対応します。





120fps AJA Raw

類まれな性能を誇る AJA KONA® 4 の 4 つの 3G-SDI 端子を経由することで、最大 120fps の 4K を出力し、AJA Control Room を使用することで映画のように魅力的な雰囲気的美丽で高精細なスローモーション映像を作成することが可能になります。



AJA TruZoom™ Raw のワークフロー

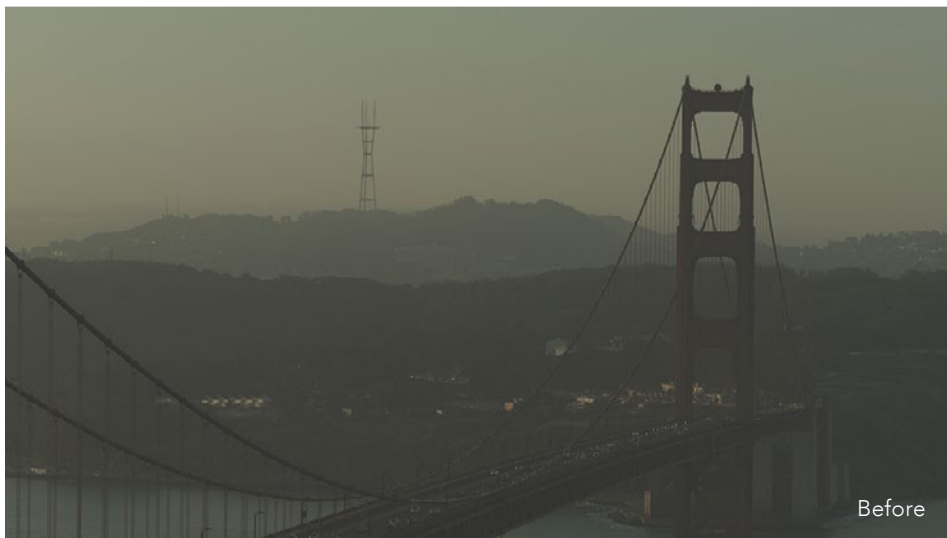
CION と AJA TruZoom との組み合わせは、最大 4K 120fps のリアルタイムディベイヤール処理、ROI (Region of Interest) スケーリング、ディテールまで再現可能なスローモーションリプレイを可能にし、スポーツ放送やその他のライブイベント放送で他に類を見ないパワーを発揮します。



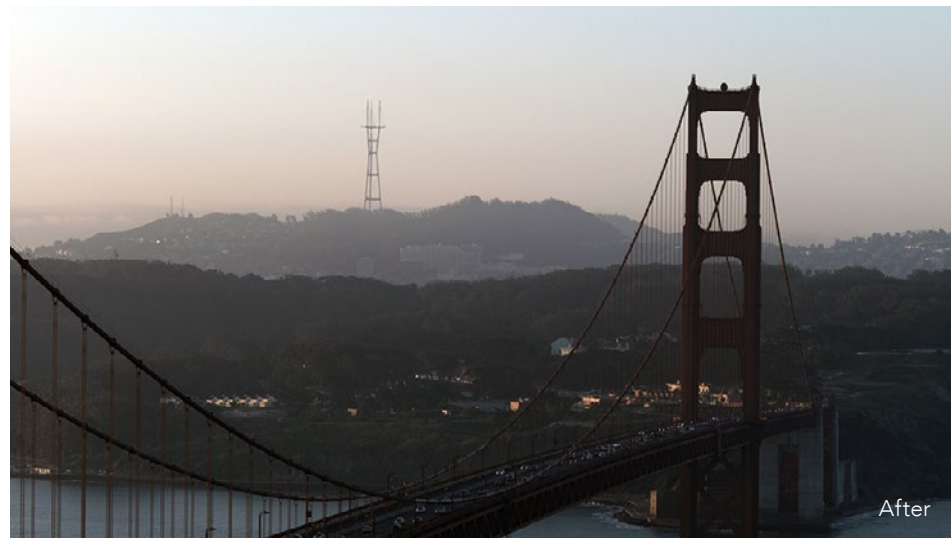
柔軟なイメージコントロール

CION の開発に対する AJA のアプローチは、表面的な美しさだけに目を向けたものではありません。そこにあるのは考えつくされた人間工学に基づくスタイルです。画像処理自体も細部にいたるまで考慮および設計されており、どのような環境でも正確な色精度が実現します。CION では、最高で 4K 12-bit 4:4:4 の映像を撮影できると同時に、非常に広いダイナミックレンジを実現しているため、ポストプロダクション処理の柔軟性も最大限に拡大します。また、直感的なメニューシステムと簡単な操作方法により、現場での撮影を柔軟に行うことができるため、撮影後の処理の必要性を最低限に抑えることができます。[Exposure Index (露光指数)] メニューにはさまざまなガンマカーブ (None、Standard、Expanded、Video、Cine) が用意されており、シーンに最適なハイライトやシャドウを演出できます。以下の画像は、異なる設定を使用して CION で実際に撮影したフレームを比較したものです。

シーンに合わせて基準値を設定できる [White Balance (ホワイトバランス)] メニューでは、さまざまな色温度を選択できます。また、CION 本体の「WB」ボタンを 3 秒間押しすと、どのようなシーンでもホワイトバランスを自動調整できます。より正確なカラーコントロールが求められる撮影では、彩度と色補正のメニューオプションを使ってそれぞれ調整することができます。この調整機能は、放送用の映像を短時間で用意することが求められる、時間制限のあるプロジェクトでは特に便利で、光源が変化する困難な環境にも対応できるため、ポストプロダクションでの貴重な時間を節約することができます。



カメラでの Cine ガンマモード



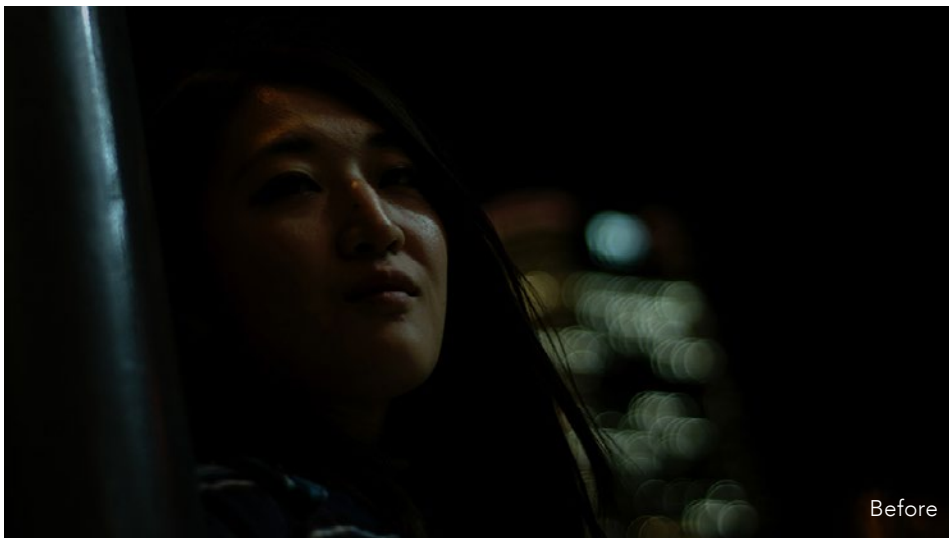
中間トーンとシャドウのリフトが適用された Cine ガンマモード



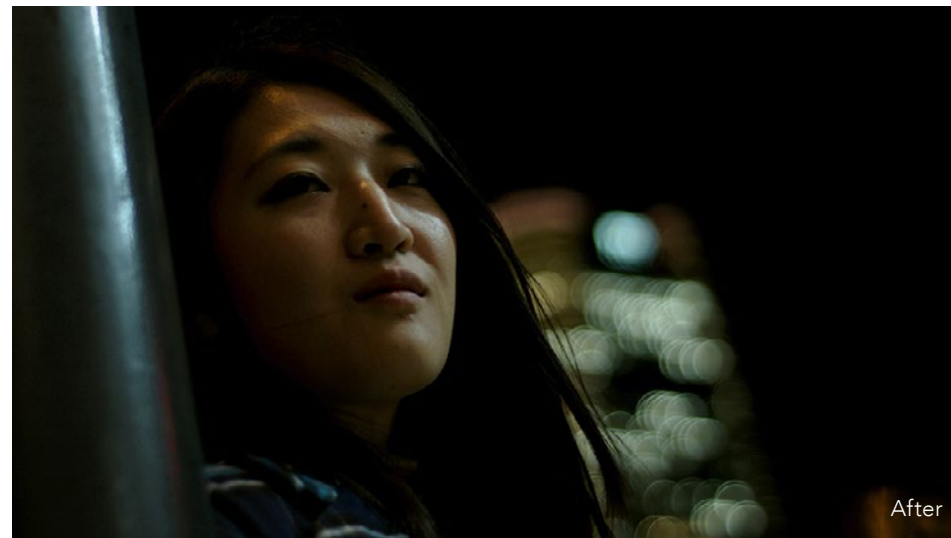
カメラの Expanded ガンマモード



中間トーンとシャドーのリフトが適用された Expanded ガンマモード



カメラの None ガンマモード



中間トーンとシャドーのリフトが適用された None ガンマモード

アクセサリ

アドオン



バッテリーアダプタープレート

一般的なサードパーティ製のバッテリーシステムに対応するタップ穴付きマウント (CION に同梱)。



アッパーロッドクランプ

15mm LWS ロッドに装着するアクセサリをレンズ下部ではなく、レンズ上部に装着するためのアクセサリ。



ENG プレートアダプター

CION は、使用するベースプレートに応じてウェッジまたは追加のヒールプレートを組み合わせることにより、ENG スタイルのクイックリリースプレートと合わせて使用できます。三脚を使った撮影から、そのまま肩に担いだ撮影に簡単に切り替えられます。プレートはそれぞれ別売りです。



ロッド→ロゼットアダプターマウント

ハンドルまたは他のロゼットの付属アクセサリを 15mm ロッドに接続することができます。



Pak Media

AJA Pak Media は、現場での苛酷な繰り返し使用にも耐えるように保護ケースでカバーされ、堅牢な接続機能を備えた大容量のソリッドステートドライブです。サイズ別に、Pak256 (256GB)、Pak512 (512GB)、Pak1000 (1TB) が用意されています。



Pak-Adapt-CFast

AJA 認定 CFast メディアを CION で使用するためのアダプター。認定メディアに関する詳細は、AJA のウェブサイトをご覧ください。



Pak Dock

Thunderbolt と USB 3.0 で接続し、メディアをホストコンピューターに高速で転送できます。



フロントとリアのベースプレート

マットボックス、レンズサポート、バッテリーシステムなど、CION の標準的な 15 mm ロッドアクセサリを追加できます。それぞれ別売りです。



LANC カラー

シンプルなスタート/ストップトリガで、CION の 2つの LANC ポートのいずれにも接続できます。LANC カラーは、AJA 純正ハンドルまたは任意の 15mm ロッドに取り付けられます。CION には LANC カラーが 1 個同梱されています。



ロゼットエクステンションアーム

9 インチと 6 インチの長さが用意されており、本体シャーシの Hirth tooth 型ロゼットにぴったり収まるため、CION を自由に構成できます。



7 インチ 15mm ロッド

標準的な 15mm ロッドに対応する CION では、フロントベースプレートにマットボックスを取り付ける際や、長いズームレンズとのバランスを取るためにリアベースプレートにバッテリーを取り付ける際に、このロッドが活躍します。



ビューファインダーマウント

電子ビューファインダーや軽量オンボードモニターを使用するためのアクセサリ。スライド式の 15mm ロッドと L 字型ブラケットにより、自由な調整が可能です。



LANC コイルケーブル

エクステンションアームを使って、LANC カラーとハンドルグリップを組み合わせた場合、フィールドでの撮影時にはスタート/ストップにこの LANC ケーブルが必要になります。



ハンドルグリップ

CION にはハンドルグリップが 1 個同梱されています。また、グリップを追加購入することも可能です。



ハンドルグリップマウント

CION のシャーシトップ部にあるチーズプレートとハンドルグリップを組み合わせる場合は、このハンドルグリップマウントが必要になります。またこのマウントは、ビューファインダーマウントを使用する際にも必要です。(CION に同梱)。



バックフォーカス調整ツール

フランジ焦点距離を調整するために使用します。

世界を広げる

カメラアクセサリを組み合わせられるオープンアプローチな設計

このオープンなシステムにより、屋内でも屋外でも、あらゆる撮影環境に適応する高い柔軟性が実現します。肩寄せから三脚、あるいは台車からクレーンまで、CION はあらゆる状況でお使いいただけます。また、世界屈指のアクセサリメーカー各社から、CION 専用のアクセサリが販売されています。

レンズ

CION には、標準的な焦点距離とズームオプションに幅広く対応する、PL マウントレンズが装着可能です。現在、4K 解像度の需要に応えるため、多くのメーカーが新デザインや改良デザインのレンズを次々と発売しています。PL マウントシステムは、最高クラスのプロダクション環境において広く普及しているシステムのため、ユーザーは製作ニーズに適したレンズを選択して CION で使用できます。また CION のレンズマウントは、容易に取り外せるよう設計されているため、幅広いレンズシステムから目的に合わせて選択できます。

現在サードパーティからは、Canon EF/FD、Nikon F/G マウント、ARRI Bayonet の各種レンズを簡単に使用するためのマウントも販売されています。CION では、他のどの 4K/UltraHD カメラシステムよりも優れたレンズ互換性を実現しています。

電子ビューファインダー

オープンシステムアプローチにより、ユーザーは幅広い電子ビューファインダーから用途に合ったものを選択し、CION の HDMI や 3G-SDI 経由でこれらを直接接続できます。また、2 つの専用モニタリング出力がフロント部分に配置されているため、簡単に接続できます。フロント部分には多くの電子ビューファインダーに使用できる電源コネクタも装備されています。

モニター

他に類を見ないモニタリングオプションを選択可能な CION は、撮影現場で大活躍します。フロント部分の 3G-SDI と HDMI モニター出力に加え、リア部分の 3G-SDI と HDMI 出力もモニタリングに使用できます。4 つの 3G-SDI メイン出力とリア HDMI 出力を使用すると 4K と UltraHD のモニタリングが可能です（適切な設定が必要です）。CION は、関係者全員がリアルタイムで映像を確認できるように設定することが可能です。

マイク

CION には、アナログオーディオ用の XLR バランス入力が 2 系統用意されているため、プロフェッショナル向けの幅広いオーディオ製品に対応します。また、ショットガンマイクをトップハンドルのコールドシューに取り付けることや、長いケーブルを使用して外部ミキサーから CION に接続することもできます。mic/line レベル用の専用スイッチや、ファントム電源により、どのようなオーディオ環境にも対応します。

ロッドとカメラリグ

カメラのトップ部とボトム部にある取り外し可能なチーズプレートにより、アクセサリの取り付けが簡単に行えます。ボトム部分のチーズプレートには、1/4-20と3/8-16のねじ穴があり、例えばAJA製のトップハンドルは、1/4-20のねじでトップ部分のチーズプレートに取り付けられます。標準的な15mmロッドをベースとするCIONのトップハンドルは、サードパーティ製アクセサリにも対応するため、制限なく自由に構成が行えます。また、カメラの両側にある標準サイズのロゼットにより、ハンドルやグリップを容易かつ確実に取り付けすることができます。CIONは、豊富なアクセサリ類を非常に簡単に取り付けられるように設計されているため、より強化された撮影を体験できるでしょう。



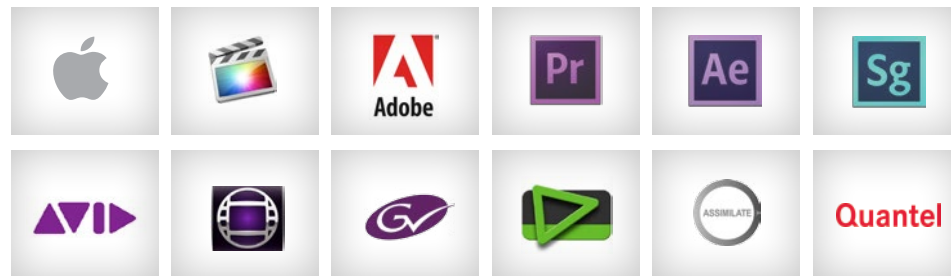




ポストプロダクション

CION は、4K/UltraHD のポストプロダクション作業をこれまでにない簡単さと速さで実現します。ネイティブコーデックで処理することで、素早く編集作業に取り掛かれるだけでなく、品質に妥協することなく、反応の速い再生が可能になります。Apple ProRes は非常に扱いやすいファイルサイズで、最高の画質を実現するフォーマットです。最新世代の Apple Mac Pro® と AJA の Io 4K に、CION で撮影した Apple ProRes ファイルを合わせて使用すると、4K や UltraHD でさえもスムーズに編集できます。CION では、23.98fps に適合できる 59.94fps の映像素材を提供できるため、ポストプロセスを行わなくてもタイムラインで映画のようなスローモーションを実現できます。

www.aja.com



技術仕様

ユーザーインターフェース

- 専用メニューボタン×6 (STATUS、CONFIG、MEDIA、FPS、EI、WB)
- 操作ボタン×4 (再生、早送り、逆再生、停止)
- メディアアンマウントボタン×1
- 録画ボタン×1
- ユーザーインターフェース調整ノブ×1
- ユーザーインターフェース画面×1、320x240 LCD

センサータイプ

- CMOS、電子グローバルシャッター、12ストップのダイナミックレンジ

センサーサイズ

- 4K APS-C サイズ、22.5mm x 11.9mm

選択可能なシャッター角度 (フォーマット別)

23.98 & 24	25	29.97 & 30	50	59.94 & 60	119.88 & 120
360	360	360	360	360	360
180 (def)	300	216	300	216	216
172.8 (def)	180 (def)	180 (def)	180 (def)	180 (def)	180 (def)
144	150	120	120	120	120
120	90	90	90	90	90
90	45	45	45	45	45
45	30	30	30	30	30
30	15	15	15	15	15
15					

選択可能なシャッター速度 (フォーマット別)

23.98 & 24	25	29.97 & 30	50	59.94 & 60	119.88 & 120
1/24	1/25	1/30	1/50	1/60	1/120
1/48 (def)	1/30	1/50	1/60	1/100	1/200
1/50	1/50 (def)	1/60 (def)	1/100 (def)	1/120 (def)	1/240 (def)
1/60	1/60	1/90	1/150	1/180	1/360
1/72	1/100	1/120	1/200	1/240	1/480
1/96	1/200	1/240	1/400	1/480	1/960
1/192	1/300	1/360	1/600	1/720	1/1440
1/288	1/600	1/720	1/1200	1/1440	1/2880
1/576					

* (def) = デフォルト

露光指数 (EI)

- 320、500、800、1000

色補正

- Normal、Flat、Skin Tones、Video

ガンマ

- None、Standard、Expanded、Video、Cine

レンズマウント

- 取り外し可能な PL (Positive Lock)、サードパーティ製品により EF、B4、Gマウントに対応。

フィルター

- 光学ローパスフィルター (OLPF) と IR カットフィルター (混合)

リムーバブルストレージ

- Pak Media、Pak-Adapt-CFast (認定 CFast メディアのみ)

ビデオ出力

- 3G-SDI メイン出力×4 (BNC コネクタ×4、3G/1.485 Gbps)
- 3G-SDI モニター出力×2 (フロント搭載 BNC コネクタ×1、リア搭載 BNC コネクタ×1、3G/1.485 Gbps)
- HDMI 出力×2 (フロント搭載 HDMI v1.3 タイプ A コネクタ×1、リア搭載 HDMI v1.4 タイプ A コネクタ×1)

オーディオ入力

- バランスアナログオーディオ入力×2 (line/mic/48V 選択スイッチ付き 3ピン XLR コネクタ×2、スイッチは各入力個別)

オーディオ出力

- ヘッドフォンジャック×1 (3.5mm ステレオミニ TRS)

フォーマット、フレームレート、エンコーディング、出力

4K

- (4K) 4096 x 2160p 23.98、24、25、29.97、30、50、59.94、60、119.88、120
- Apple ProRes 4444 または Apple ProRes 422 (全バージョン) 最高 30 fps
- Apple ProRes 422 (または、低データレート ProRes バージョン) 50、59.94、60 fps
- 23.98、24、25、29.97、30 fps の SDI 出力に対応 (SDI 1-4 YCbCr、SDI 1-4 RGB、SDI 1 Raw)
- 50、59.94、60 fps の SDI 出力に対応 (SDI 1-4 YCbCr、SDI 1-2 Raw)
- 119.88、120 fps の SDI 出力に対応 (SDI 1-4 Raw)

UltraHD

- (UltraHD) 3840 x 2160p 23.98、24、25、29.97、30、50、59.94、60、119.88、120
- Apple ProRes 4444 または Apple ProRes 422 (全バージョン) 最高 30 fps
- Apple ProRes 422 (または、低データレート ProRes バージョン) 50、59.94、60 fps
- 23.98、24、25、29.97、30 fps の SDI 出力に対応 (SDI 1-4 YCbCr、SDI 1-4 RGB、SDI 1 Raw)
- 50、59.94、60 fps の SDI 出力に対応 (SDI 1-4 YCbCr、SDI 1-2 RAW)
- 119.88、120 fps の SDI 出力に対応 (SDI 1-4 Raw)

2K

- (2K) 2048 x 1080p 23.98、24、25、29.97、30、50、59.94、60
- Apple ProRes 4444 または Apple ProRes 422 (全バージョン) 最高 30 fps
- Apple ProRes 422 (全バージョン) 50、59.94、60 fps
- 23.98、24、25、29.97、30 fps の SDI 出力に対応 (SDI 1 YCbCr、SDI 1-2 RGB、SDI 1 RGB)
- 50、59.94、60 fps の SDI 出力に対応 (SDI 1-2 YCbCr、SDI 1 YCbCr)

HD

- 1080p
- (HD) 1920 x 1080p 23.98、24、25、29.97、30、50、59.94、60
- Apple ProRes 4444 または Apple ProRes 422 (全バージョン) 最高 30 fps
- Apple ProRes 422 (全バージョン) 50、59.94、60 fps
- 23.98、24、25、29.97、30 fps の SDI 出力に対応 (SDI 1 YCbCr、SDI 1-2 RGB、SDI 1 RGB)
- 50、59.94、60 fps の SDI 出力に対応 (SDI 1-2 YCbCr、SDI 1 YCbCr)

1080i

- (HD) 1920 x 1080i 25、29.97、30
- Apple ProRes 422 (全バージョン) 最高 30 fps
- 最高 30 fps の SDI 出力に対応 (SDI 1 YCbCr)

技術仕様

リファレンス入力

- リファレンス入力 x 1
(BNC コネクタ、アナログ黒)

タイムコード

- LTC x 1
(BNC コネクタ、0.5 ~ 4.5Vpp)

開始/停止トリガー

- LANC x 2
(2.5mm トップコネクタ x 1、2.5mm サイドコネクタ x 1)

ネットワークインターフェース

- LAN コネクタ x 1 (RJ-45 コネクタ、10/100/1000)

データ出力

- 最高 120 fps の 3G-SDI 出力、または最高 30 fps の Thunderbolt™ 出力による AJA Raw

サイズ (w x d x h)

- 112mm x 318mm x 140mm (4.4" x 12.5" x 5.5")

重量

- 2.9 kg / 6.4 ポンド (トップハンドルの重量を除く)
- 3.4 kg / 7.4 ポンド (トップハンドルの重量を含む)

電源

- 交流電圧範囲: 100 ~ 240 V 交流 50/60Hz (AC アダプター)
- 直流電圧範囲: 12 ~ 18 V 直流、最大 5 A
(4-pin XLR コネクタまたは 2-pin 入力コネクタ)
- 消費電力: 通常 38 ~ 42W、最大 45 ~ 47W
(注記: 2-pin 電源出力コネクタからの消費電力は含みません)
- 出力: 2-pin 電源出力コネクタ、最大 10W 推奨

使用環境条件

- 安全な操作温度: 5°C ~ 40°C
- 安全な保管温度 (電源オフ時): -20°C ~ 60°C
- 高度: 3,000 メートル未満 (10,000 フィート未満)

2 年保証

CION には、購入日から 2 年間の AJA 製品保証が付属します。

AJA Video Systems, Inc. について

1993 年の設立以来、AJA Video はビデオインターフェイスや変換ソリューションの主要メーカーとして、高品質でコスト効率の高いデジタルビデオ製品を、プロフェッショナル、放送、ポストプロダクション市場向けに提供してきました。AJA 製品はカリフォルニア州グラスバレーの当社施設において設計および製造され、世界各国に広がる販売業者やシステムインテグレーター網を通じて販売されています。詳細については、AJA のホームページ (www.aja.com/jp) をご覧ください。

AJA Video Systems, Inc
カリフォルニア州グラスバレー
www.aja.com • sales@aja.com • support@aja.com

Because it matters.®

